

4つの基本方針	26の施策(★計画見直し後新規施策)		取り組み事項 (新規◎ 推進○ 継続△)
基本方針 1 3Rの推進	1-1)	発生・排出抑制の啓発・支援	◎マイはし・マイボトル持参運動 ◎ごみ減量化アイデア募集 ◎ノートレイ運動
	1-2)	広報機能の充実	◎リユース活動啓発 ○資源物回収ルートの情報提供 ◎ごみ分別アプリ導入
	1-3)	環境教育(学習)の推進	◎ごみ減量キャラクター導入 ◎ごみ減量キャッチフレーズ導入 ◎個人対象施設見学会の実施
	1-4)	市民団体等との協働	○大学連携(啓発手法) ◎地域連携(資源化取組)
	1-5)	生ごみ減量化の推進	○水切り・乾燥化啓発 ○堆肥化啓発 ○生ごみダイエット講習会の実施 ◎生ごみダイエットレシピ集発行
	1-6)	リサイクルバンクの運営	◎イベント活用 ○ホームページ活用 ◎リユースシステム作り
	1-7)	集団資源回収の推進	○衣類全般の回収の推進
	1-8)	資源物収集の品目拡大の検討	△発泡スチロール回収検討 △草木回収の検討
	1-9)	グリーン購入の推進	△グリーン購入
	★1-10)	事業系食品残渣再利用の推進	○飼料化の実施 ◎堆肥化の実施
	★1-11)	古着・古布及び小型家電の拠点回収	○市民周知 △拠点変更の検討
基本方針 2 適正なごみ処理の確保	2-1)	安全・安心なごみ処理体制の確保	△職員によるモニタリングの継続 ◎受入れ手法等の検討
	2-2)	民間処分業者の活用	◎飼料化許可 ◎堆肥化許可
	2-3)	在宅医療廃棄物の適正処理	△市民周知
	2-4)	地域生活環境の保全	○不法投棄監視協定の拡大 △カラス除けサークルの普及 ○学生へのごみ出しルールの周知の強化 ◎効果的啓発手法の導入
	2-5)	事業系ごみの適正処理	△指導・啓発 △多量排出事業所指導 ◎資源物の資源化推進の支援
	★2-6)	大規模災害時のごみ処理体制の確保	◎災害時協定締結 ◎災害計画策定
基本方針 3 市民の視点に立った ごみ処理システムの構築	3-1)	ごみ処理手数料の減免拡大	○減免拡大検討
	3-2)	ごみ出し困難者に対する収集方法の検討	○収集手法検討
	3-3)	燃やせるごみの早期収集	△早期収集検討
基本方針 4 経済的・効率的な ごみ処理の推進	4-1)	施設の維持管理の推進	○延命化を含めた今後の計画策定
	4-2)	ごみ処理業務の委託拡大	△委託内容の検証 △委託拡大の検討
	4-3)	環境クリーンセンター処理手数料の検討	○事業系直接搬入手数料の検討 ○家庭系直接搬入手数料の検討
	4-4)	広報誌等への有料広告掲載の募集	◎有料広告掲載の拡大検討 ◎分別の手引きの発行間隔の検討
	4-5)	新しいコスト計算手法の導入研究	△新会計基準の研究 △ごみ処理コスト公開手法の検討
	★4-6)	収集手法・収集区分等の検証	◎大型ごみ収集検証 ◎指定ごみ袋の検証 ◎収集業務委託費の検証 ◎資源物・危険ごみ同日収集の検証 ◎燃やせないごみ収集回数の検証